いきいきハッピー　絵手紙

今井富枝さん

今回は市民活動センターで絵手紙教室を開催する、日本絵手紙協会公認講師の今井富枝さんをご紹介します。

絵手紙とは文字通り絵のある手紙で、基本ははがきに墨、筆、日本画用絵の具の顔彩を使い書きます。今井さんは書道は母から、絵は姉からの影響を受けて育ち、絵手紙の創始者小池邦夫さん主催の絵手紙教室に参加したことで、その魅力に引き込まれていきました。

次第に講師の道を志し平成11年には日本絵手紙協会公認講師の資格を取得、教わる側から教える側になりました。小池さんの「ヘタでいい、ヘタがいい」のモットーを大切に絵手紙の楽しさを地域や学校などで伝える活動に取り組んできました。

講座の様子

絵手紙と聞くとはがきサイズのものを想像しますが、今井さんは例年広島県の筆の里工房で開催される35×70cmの紙に描く「ありがとう大きな絵手紙展」に出品し、11年連続入賞の結果を残しました。その功績から日本中の同志が集まる大きな絵手紙インストラクター養成講座の受講を勧められ、そこで学んだ経験も様々な場所で伝えるなど、活躍されてきました。

大きな絵手紙

今井さんはモチーフを美化することなく、生命力がみなぎる絵手紙が好きだそうです。

「絵手紙は絵に目が向きがちですが、大切なのは言葉です。短い言葉の中に自分の想いを凝縮して書けることが最高にうれしいです」と目を輝かせて話してくれました。

今後は過去に市外の小学校で絵手紙の講師を務めた経験も活かし、こどもの純真さを引き出す絵手紙や、男性の力強さや優しさを表現する絵手紙にも力を入れ、魅力を幅広く広めていきたいと語ってくれました。

絵手紙

かどちゃんの植物ZOO鑑

埼玉県こども動物自然公園

門倉緑地係長

ユーカリだより

【葉月】はづきとは木々の葉が落ち始めることが由来だそうです。現在の8月といえば生育盛りの木々が代表的な季節ですが、旧暦の8月は9月末から10月に相当するので、イメージするのはなかなか難しいですね。

動物園には8月に咲く花が少ないので、今回はユーカリのお話をします。今年も夏休み宿題お助け隊のイベントとして「ユーカリ押し葉で動物カードを作ろう」が行われます。

動物園でコアラが食べ残したユーカリの葉を、2週間かけて押し葉にして画用紙に貼り様々な動物を作ります。作り手の発想次第で無限に制作の幅が広がります。そのためには、色々な種類の葉を用意しないといけませんが、ユーカリの種類は豊富なので○や△を含む面白いかたちの葉がたくさんあります。毎年7種類の葉を厳選して、2,300枚余りを押し葉にしていました。ただ、葉が相当な枚数余ることと形によって使用状況に偏りが出ることから、昨年初めて葉の残数を数えて検証しました。今年はもっと効率よく葉の用意をしたいです。皆さんの葉をたくさん使った超大作を待っています。イベントは8月23(土)と24(日)に小学生を対象に行います。応募締め切りは8月10日(日)まで。詳しくはHPをご確認ください。

★ユーカリの名前…動物園ではユーカリを学名で呼び分けています。頭につく「E.」はEucalyptusの略で、良く包むという意味のギリシャ語がもとになっています。これは、ユーカリの花のつぼみが、キャップで包まれたような形状になっていることから、命名されたと言われています。

※9月号は動物ZOO鑑です。

E.amplifolia（丸）

E.camphora（楕円）

E.macarthurii（三角）

恐竜作ってみました

埼玉県こども動物自然公園
〒355-0065岩殿554　☎35-1234 FAX35-0248
開園時間等はHPをご確認ください。
埼玉県こども動物自然公園HP

まちかどスケッチ

大盛況!白いトウモロコシの即売会

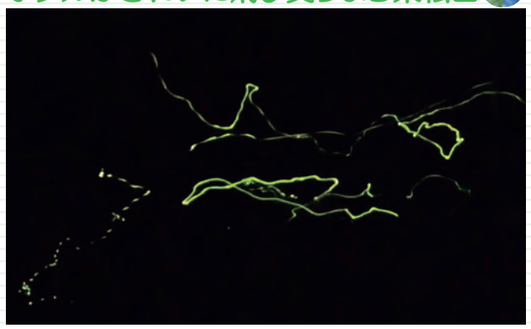
6月24日(火)、市役所本庁舎1階市民ホールでひがしまつやマルシェ「トウモロコシ即売会」を行いました。このトウモロコシは、強い甘味と柔らかい食感が特徴です。市の特産品として注目を集めている白いトウモロコシ(東松山ハニーホワイト)を求めて行列ができ、約1,200本が1時間で完売するほど大盛況でした。

あこがれのサックス

6月28日(土)、市民文化センターで文化芸術講座「はじめてのサックス体験」を実施しました。

楽器未経験者の皆さんは、講師からサックスの歴史や構造、種類などについて学んだ後、音の出し方や指の使い方で異なる音階を奏でる体験をしました。最後に皆さんで「ぶんぶんぶん」の曲を奏でることができ、サックスに触れる楽しい時間となりました。

ホタルがきれいに飛び交うまち東松山



6月28日(土)・29日(日)、上唐子ホタルの里でキャンドルナイトが開催され、ヘイケボタルの光とキャンドルの灯りが来訪者(市内外から2日間で318人)を魅了していました。「本当にきれい！」「見に来てよかった！」と喜びの声が多く聞かれました。市内にはホタルが観賞できる場所が複数あります。来年の5月下旬以降、市内のホタルを見に出かけてみませんか？

基礎から学ぶフラダンス教室

7月1日(火)、高坂丘陵市民活動センターでフラダンス教室を行いました。初心者を対象とした教室で、参加者はステップや指先の動きなどを講師から丁寧な説明を受けて学んでいました。音楽に合わせてリズミカルにフラダンスを踊る姿はとても楽しそうで、参加者からは「よい運動になってよかった」「次回も参加したい」などの声がありました。

この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真や写真データを差し上げます。

ミニミニ情報

人口と世帯(7月1日現在)

人口：91,137人	(－ 73)
男：45,700人	(－ 48)
女：45,437人	(－ 25)
出　生(6月中)：33人	(－ 16)
死　亡(6月中)：81人	(－ 1)
転入等(6月中)：370人	(－ 6)
転出等(6月中)：395人	(＋ 90)
世帯数：44,014世帯	(－ 15)

＊(　)は前月比

交通事故発生件数(6月中)

発生件数：323件※
人身事故：30件（死者：0人、けが人：36人）
物損事故：293件
※東松山警察署管内（東松山市、滑川町、川島町、吉見町）の件数

火災と救急件数(6月中)

火災件数：1件
救急件数：501件（交通：29件、急病：321件、その他：151件）
搬送人員：412人

ごみ処理に関する情報

生ごみ処理容器キエーロの販売実績
（令和7年度）　42基

今年度のキエーロの販売は、好評につき終了しました。引き続き、ごみの減量にご協力をお願いします。

市HP